

# 国土・交通計画

第13回

## 交通まちづくり

丸山 喜久

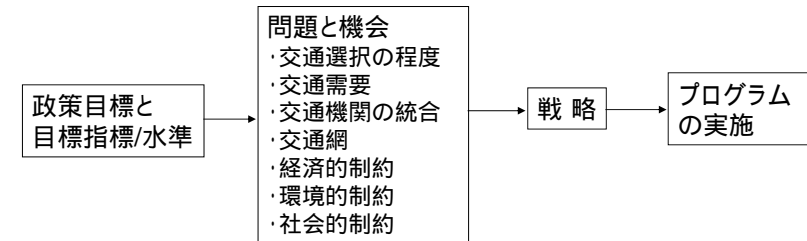
1

## 交通まちづくり

(社)交通工学研究会:交通まちづくり

まちづくりの目標に貢献する交通計画を、計画立案し、施策展開し、点検・評価し、見直し・改善して、繰り返し実施していくプロセス

などの地域の問題を解決するための政策目標貢献型の交通計画



2

## 目標のとり方

(社)交通工学研究会:交通まちづくり

### 従来の交通計画

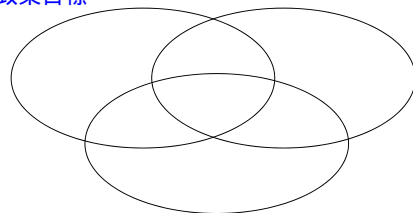
今までは、予想以上に進むモータリゼーション, 増大し続ける交通需要に直面し, それを追いかけるように道路整備や駐車場整備を進めてきた

### これからの交通計画

「望ましい交通戦略とは、需要を満たすだけでなく、

あるいは合意をとれるという意味で実現可能な戦略である」

### 持続可能なモビリティと政策目標



3

## 交通まちづくり

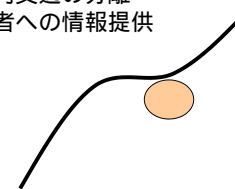
(社)交通工学研究会:交通まちづくり

### まちづくりの基本

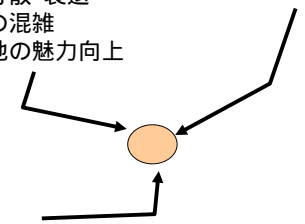
都市における「場」とそれらの集積と偏在に関連して生成される「移動-活動パターン」は、  
の整備によって大きく変化する

都市の集積と交通ネットワークのパターンに対応したアプローチを採用する必要がある

- ・駐車場
- ・都市内交通の分離
- ・来街者への情報提供



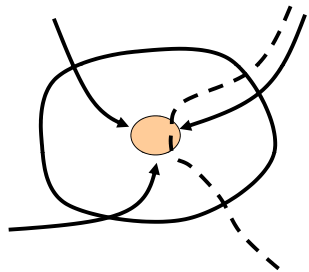
- ・都市核の分散・衰退
- ・放射道路の混雑
- ・中心市街地の魅力向上



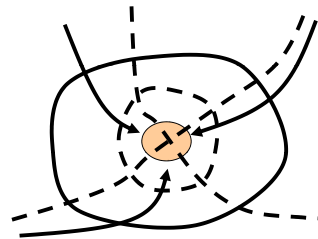
4

## 交通まちづくり

(社)交通工学研究会:交通まちづくり



- ・放射道路の混雑
- ・駐車場整備と歩行空間確保
- ・公共交通の有効活用



- ・歩行空間確保
- ・幹線の渋滞緩和
- ・合意形成

5

## 交通まちづくりの事例

札幌市

[http://www.city.sapporo.jp/Sogokotsu/toshin/star\\_plan/guide.html](http://www.city.sapporo.jp/Sogokotsu/toshin/star_plan/guide.html)

2001年5月に20年後に目指すべき都心交通の方向性を「都心交通ビジョン」として市民に提案

<http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/toshin/plan/index-f4.html>

### 基本目標

活力ある都心の実現を図るため、歩行者や環境を重視し、あらゆる人々が都心の魅力を享受できる交通体系を構築する

### 基本方針

- ・歩行者中心の快適な空間の創出
- ・限りある空間や道路の有効活用
- ・都心へのアクセス向上
- ・都心内における過度な自動車利用の抑制

6

## 交通まちづくりの事例

札幌市

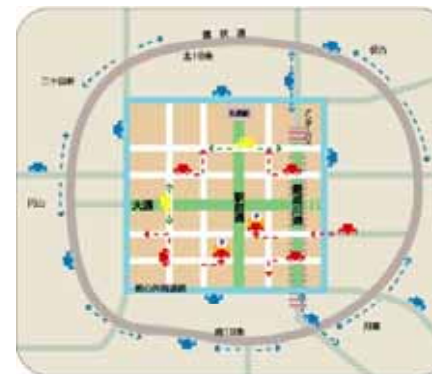


## 交通まちづくりの事例

札幌市

コミュニティを形成する住宅地内に通過交通を入れない

バス路線の充実や駐車場の配置などによって、地下鉄やJRなどを利用しやすくし、車を使わなくても都心に来やすくなる。



- 都心に目的がある車
- 都心を通る車



<http://parking-info.jp/sapporo/pc/index.php>

8

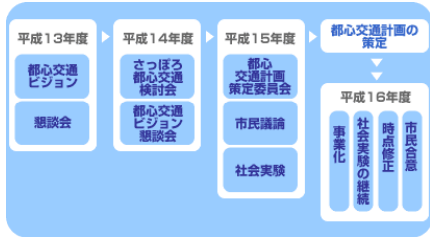
# 交通まちづくりの事例

札幌市

都心の商業者や事業者をはじめ、市民団体などが広く市民議論を展開

## 社会実験

2003年, 2004年



- 自転車専用走行レーン
- タクシー乗り場
- 駐輪スペース
- 荷さばき指定スペース
- 外周道路 (駐停車抑制)
- バス専用レーン (7:00~9:30, 16:30~18:30)
- A じょうてつバス
- B 道南・中央バス
- C 中央バス
- D じょうてつ・市営バス

## 市民1000人ワークショップ



2003年11月

# 交通まちづくりの事例

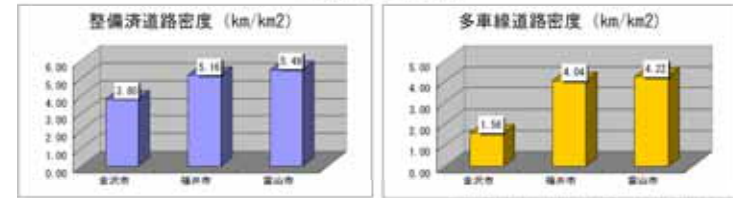
金沢市

金沢市では、2000年4月に、2010年为目标年次とした「新総合交通計画」を策定

## 背景

金沢市は、多くの都市が戦禍をこうむった第2次世界大戦を含め、前田利家の入城以来、400年以上の長きにわたり、今日まで一度も戦災を受けたことがない  
 城下町特有の屈曲した細街路が多く、さらに武家屋敷群など歴史的地区が存在

金沢市と他都市との道路整備状況比較 (都市計画道路で算出)



※多車線道路は幅員20m以上の道路  
 出典: 金沢都市圏新しい交通システム導入計画調査報告書 (HI0-3)

# 交通まちづくりの事例

金沢市

自動車に過度に依存する20世紀型の交通体系を見直し、人間を中心に据えながら公共交通を優先することにより、金沢らしい都市の顔のあるまちづくりを進め、環境への負荷が小さく持続可能な都市の形成をめざす交通体系

## 具体的な数値目標

鉄道、バス利用者数を1995年比で10%アップ

全市民が月に1度は自動車を利用せず、公共交通や自転車へ転換

交通運輸部門の二酸化炭素排出量を1995年レベルで安定化



幅員の広い都市部幹線道路

都市部裏通りの良好な歩行環境



# 交通まちづくりの事例

金沢市

交通実験2000以降、毎年行われている



交通実験2000の様子

- ・バスレーンの区間延長, 時間延長
- ・終バス時間の延長
- ・パーク・アンド・ライドの実施

多くの地方都市で、バス利用の減少に歯止めがかからない中、休日のバスによる来街者が3000人増加(約4割)した



金沢ふらっとバス



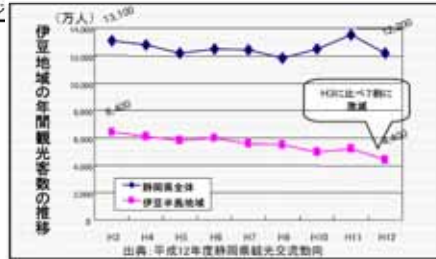
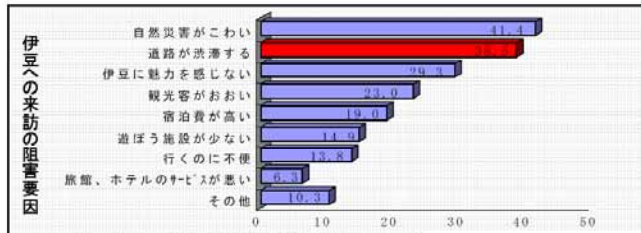
# 交通まちづくりの事例

伊豆地域

## 背景

伊豆地域は、国内でも有数の観光地であり、とくに首都圏からの入り込み客が全体の約70%を占める。観光交通の70%以上が自動車に依存するため、交通渋滞が慢性化している。

伊豆への来訪阻害要因 [http://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/road/old\\_contents/kouka/izu\\_its.pdf](http://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/road/old_contents/kouka/izu_its.pdf)



観光地としての魅力が損なわれ、観光産業を中心に地域産業が低迷

# 交通まちづくりの事例

伊豆地域

伊豆地域独自のITS (Intelligent Transportation Systems) を構築し、快適な移動空間づくりを目指す

This伊豆ナビ: 主に観光トリップに対する以下のような働きかけを目的とする

一般道から渋滞の発生頻度が小さい有料道路へ  
自動車利用から公共交通への変更

渋滞ポイント周辺の立ち寄り観光情報を提供



<http://www.izu-kankou.or.jp/izunavi/html/index.html>

# 交通まちづくりの事例

伊豆地域

[http://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/road/old\\_contents/kouka/izu\\_its.pdf](http://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/road/old_contents/kouka/izu_its.pdf)



# コミュニティサイクル

自動車交通量の減少、環境負荷の軽減等を目指し、都市型レンタサイクルやシティサイクルシステムの導入が進んでいる。

## 国外の事例

パリ: 2007年から実施  
開始後1年で、利用者がのべ27,500,000人

## 国内の事例

横浜都心部社会実験  
平成23年4月25日から平成26年3月まで



貸出・返却ポート22箇所

札幌

# 今後の交通まちづくりの方向性

(社)交通工学研究会:交通まちづくり

・できるだけ広がりのある  
的に展開する

とともに、人的資源や組織づくりを積極

・社会的信頼性を損なうことのない  
が求められる

・実現可能性や課題の抽出、その効果を事前に検証するために  
を継続的に実施する

・可能な限り  
で  
な手法を用いた施策評価を行う

・  
によるプロジェクト管理

次回は期末試験です。持ち込みは不可。電卓を持参すること。